

タブレットを活用した発表までの活動と学習評価 (NEW HORIZON English Course 3 Let's Talk 1 はじめての出会い)

①話・発

②協・整

②評価

③タブ

④SKYMENU
Cloud

【ここがポイント！】

①「タブレットを活用」

A L T, 生徒の役に分かれて対話をする。その際に, A L Tの出身地など詳しい情報を収集し, 対話における単語の発音や伝えたい表現についてタブレットで調べる。また, 互いに対話を撮影し, 何度も確認し, 練習を行う。撮影した動画を提出し, 指導者はそれを評価する。

②「発表ノートの有効活用」

「SKYMENUCloud」というアプリの「発表ノート」を利用する。タブレットに対話を録画し, 自分たちや他のペアで見合い, 付箋を使ってタブレット上でコメントする。生徒はそれらのコメントがまとめられた「発表ノート」を指導者に送信する。指導者は, それを評価する。

【実践の目標】

初対面の相手に配慮して, 歓迎の気持ちや自分のことを伝えるなど対話を続けることができる。

【実際の場面】

1. 単元の見直しをもつ

教科書の本文を通して, 新しく着任したA L Tを歓迎する気持ちを伝える表現や初対面のA L Tに自分のことをどのように伝えたらよいか考え, 見直しを立てた。

2. A L T, 生徒の役に分かれて対話をする

タブレットで情報(A L Tの出身地について詳しい情報など)を収集し, 単語の発音や伝えたい表現を各自調べた。



3. タブレットにペアでの対話を録画する
互いにタブレットで対話を撮影した。

4. 録画した対話を自分たちや他のペアで見合い,
タブレット上で付箋を使ってコメントする
「発表ノート」を活用した。初対面の相手に自分のことをどのように伝えているか, 相手の意向や状況をどのように尋ねているかという視点で, タブレット上でコメントした。

5. ペアで改善点を交流する
コメントを参考に, 対話の改善点を話し合い, 表現を練り直した。

6. 対話をする
練り直した表現を交えて, 対話を各ペアで行った。その後, グループになり, 互いに対話を撮影して, 指導者に送信した。

7. 評価を行う
後日, 提出された動画とコメントがまとめられた「発表ノート」について指導者が評価を行った。初めは, 自分が伝えたいことのみを伝える生徒が多かったが, 学習を重ねることで, 相手意識をもって対話を行うことができる生徒が増えた。

【成果と課題】

【成果】

- 「発表ノート」を活用し, 意見を交流することで表現の質が向上した。また, 撮影した動画を確認し, 何度も練習をすることで言語活動の量や質が向上した。
- 提出された動画を評価することにより, 「話すこと」の評価を指導者のタブレット上で行うことができた。

【課題】

- 意図的に生徒がタブレットを使う機会を設定し, 言語活動の充実に向け, より効果的な活用方法について研究を進めていく必要がある。

大竹市立玖波中学校

